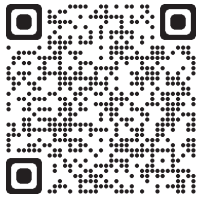


東京地評ホームページ  
QRコードでアクセス



E-mail lapaz@chihyo.jp  
URL http://www.chihyo.jp

# TOKYO はたらく仲間

## 226

2022年2月15日  
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合  
評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10  
東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240



財界の総本山・日本経団連に大幅賃上げを要求

## 2022春闘スタート 大幅賃上げに、労働組合が総決起

### 不安定雇用をなくし、ジェンダー平等の実現 全国一律最賃1500円、気候危機への対策

新型コロナウイルス感染拡大から3回目の春闘になります。この2年間、医療・公衆衛生の体制が脆弱なことが明らかとなり、雇用や中小業者の経営に深刻な影響が及ぼされ、とくに女性と青年、非正規労働者へのしわ寄せが集中しました。東京春闘の仲間が団結して要求実現の行動を展開しています。

オミクロン株が急拡大している1月、6日には都内主要5か所での新春宣伝を総勢300人以上の参加で22春闘をスタートさせ、続く13日の闘争宣言行動は厚労省前集会に丸の内デモ、経団連包囲行動が300人参加で成功しました。26日の決起集会は規模の縮小を余儀なくされましたが230人が中野ゼロホールに

集まり、春闘勝利の決意を固めました。日本は世界にもまれに見る低賃金が30年近くも労働者に押し付けられ、大企業や富裕層が大儲けする世界のなかでも異常な国となっ



2022春闘総決起集会

え、メディアでも繰り返して報じられています。大手企業は業績の回復傾向にあり、内部留保がこの一年で7・1兆円も積み上げられ、富裕層は増加しています。日本経団連も「賃金引き上げが望まれる」と認めざるを得ない状況までに追い込んだ。22春闘は低賃金構造を打開することを中心に、最低賃



霞が関で2.1怒りの総行動を実施

### 22春闘宣伝2.2に実施

#### 八王子労連

八王子労連では2月2日、2022春闘で大規模な賃上げを勝ち取ろうと市民に呼び掛け、駅頭宣伝を実施しました。八王子労連では地域の市民団体と2回目となる「困りごと相談会」を2月13日、18日(1度で2回の相談)に開催します。



八王子労連の仲間

### 霞が関行動で22春闘スタート

自交総連

自交総連は、2002年2月1日の「改正道路運送法」の施行日に毎年「総行動」を実施していま

### パートなどの時給 低賃金構造強まる

パート・アルバイトの募集時の賃金に最低賃金はどう影響しているかを最賃改定後の10月下旬を基準にして東京春闘は18年間にわたって調べてきました。都内全域から求人チラシ・フリーペーパーなどを寄せて集計しているもので、毎年およそ3000件前後を入力し、大手も地域中小も含む多業種を網羅し、自治

### 募集時給調査

#### 最低賃金の改定額より低い伸び率

昨年10月調査では3487件を集め、全都平均額1161円でしたが前年より10円しか上がり、最賃上昇幅28円の3割程度でしかなく、三多摩平均では5円上昇に留まっています。東京の最賃1041円未満は51円しか上がっていません。ここから考えられるのは、最賃額に連動はするものの自動的に上がったばかりで、コロナの影響で地域経済疲弊が深刻だったことです。その時々の経済状況や最賃改定額との関連を分析するため静岡県立短大・中澤秀一准教授が監修して、リーマンショックの08年以降の推移を追った。毎日新聞1月26日

### 運動と中小業者支援が重要

春闘では、賃金底上げの運動と中小業者への支援策拡充が重要です。

も日本経済も回復しない」と訴え、地域春闘を一緒にたたかおうと市民にアピールしました。寒風吹くなか、チラシ入りティッシュの受け取りはよく、5人の仲間が30分で150個を配布。この日感染者が2万人を超え、市民の反応も心配されましたが、まったく問題ありませんでした。八王子労連では地域の市民団体と2回目となる「困りごと相談会」を2月13日、18日(1度で2回の相談)に開催します。

「記者の目」が詳しく報道しました。2010年ころまでの平均額は最賃額の2割増水準を超えていましたが、近年は2割増に届いていません。低賃金構造が強まり、とくに清掃、介護、運転などにエッセンスワークが全都平均と同額傾向です。厳しい仕事に見合った賃金を得られていないこともわかりました。22春闘では、賃金底上げの運動と中小業者への支援策拡充が重要です。

しかし、規制改革推進会議などの推進派の策動で、ダイナミックプライシング変動運賃などの緩和策が策動されています。自交総連は、感染対策をとり国土交通省前で規制緩和反対の宣伝行動を実施し、通行人と役所で働く人々に強く訴えました。